

# アオホオズキ

*Physaliastrum japonicum* (Franch. et Sav.) Honda

ナス科

石川県カテゴリー 絶滅危惧Ⅰ類

国カテゴリー 絶滅危惧Ⅱ類

## 選定理由

生育地が限られ、個体数もきわめて少ない。(現況:R-)

## 形態

茎はやわらかく、まばらに分枝して高さ30~60cm。葉は長楕円形で先はしだいに細くとがり、下部はしだいに狭くなって柄となる。葉腋に下向きに1個の花を付ける。花柄は細く、長さ1.5~2.5cm。萼は杯形で縁は低い3角状の5歯がある。花冠は淡緑色、広鐘形で浅く5裂し、径約1.5cm、外面に短毛が密にはえ、内面基部には長毛が密にはえる。液果は楕円形で淡緑色。萼は果期にはほぼ果実をおおい先の開いたつぼ形となり緑色で、短い突起がまばらにつく。

## 国内分布

本州、四国。

## 県内分布

南加賀区。

## 生態など

多年草、花期は6~7月。

## 生育環境

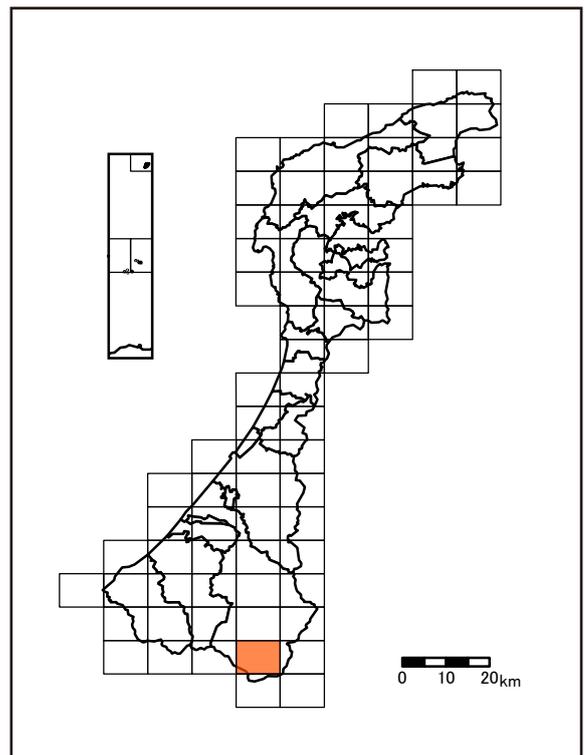
やや湿り気のある林内。

## 危険要因

道路工事、園芸採取、自然遷移、草刈り、産地局限。



本多郁夫・2008年8月8日・白山・(果実)林 二良



県内の分布